



第36回絆サロンご案内

戦後70年、「歴史認識」を考える：中国との関係



これまで、日本と中国の間には「歴史」を巡って多くのやり取りが行われてきました。本年も、すでに安倍総理談話を巡って中国側から様々な意思表示が行われています。そこで、「戦後70年、『歴史認識』を考える」シリーズ第2回目は中国の要素を入れて考えてみたいと思います。

講師は、中国に10年余りの勤務経験がある元外交官の橋本逸男氏にお願いしました。中国から見た日本との「歴史問題」を解説し、中国の立場の検証などをしていただきます。貴重な視点や示唆が提示されるものと期待しています。

(講師略歴)

1948年福島県生まれ。東大法学部中退後外務省入省、38年間の外務省在籍中、主として中国担当業務に携わる。中国在勤10余年のほか、ラオス大使などアジア諸国勤務。内閣官房出向、東北大学法学部大学院教授などを経て、現在日本中国友好協会副会長、日本ラオス協会会長。

日時： 2015年5月28日(木) (18:00~21:00)

場所： TANAKAYA 〒102-0075 東京都千代田区三番町6-4  
東京海上日動ビル1F 電話：03-3262-2007

講師： 橋本逸男

演題： 日中関係を考える—「歴史」への対し方

参加費： 会員 6000円 非会員7000円 (懇親会での飲食費を含む)

参加申込： 下記ファックスで、またはホームページ (<http://kizunago.com>)の **申込み** をクリックして必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

————— F A X (切り離さないで下さい) ————— 03-3574-0786 宛

5月28日(木)の絆サロンに参加します。

ご芳名(会員)	_____	ご連絡先*	_____
ご芳名(非会員)	_____	ご連絡先*	_____
ゲスト	_____	ご連絡先*	_____

\*連絡のとりやすい電話、携帯、またはメール